

むらづくり役場

住民自治組織 中津江振興協議会 《第36版》 2026.5.1 ☎ 54-3200

令和8年度の基本方針(案)

〜ここから、次へ〜

満開の桜の下でスタートした令和8年度。平成30年に住民自治組織としてスタートした中津江むらづくり役場も今年度で9年目を迎えます。これからも各部会のつながりを重視しながら次の一歩を踏み出していきたいと思っております。皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

令和8年度の役員体制(案)



- ◎ 会 長(野田自治会長) 高木 望さん
- ◎ 副会長(川辺自治会長) 松野 忠さん
- ◎ 副会長(丸蔵自治会長) 古澤厚美さん
- ◎ 副会長(鯛生自治会長) 石川國弘さん
- ◎ 部会長

- ◆ まなぶ部会 遠坂 洋行さん
- ◆ くらす部会 鷹野 恵祐さん
- ◆ まもる部会 猪野 元憲さん
- ◆ つくる部会 片桐 千秋さん
- ◆ つどう部会 壽山 慎一さん

継往開来(けいおうかいらい)

〜これまでを活かし

〜これからを創る〜

8年間の歩みを大切に受け継ぎながら、見直すべきことは改善し、持続可能な地域づくりを目指します。具体的には、5年後の中津江に必要なモノや変えていく(減らすことも含め)モノを考え、地域の将来像を再構築していきます。

*部会員は随時募集中です!

〜地域の絆でつくる笑顔のふるさと〜

山口県の地域づくり先進地を視察

今後の組織維持や活動に弾みをつけたいと2年ぶりに先進地視察を実施。会長以下12人で、山口県内2か所の地域運営組織を訪問しました。ともに人口規模や高齢化も中津江とさほど変わらない中で、地域を未来につなぐため、住民自らが主体的に、様々な事業を展開していった。地理的条件は異なるものの、「地域に笑顔」という共通したイメージを感じ取ることができ、参加したメンバーの思いも新たになったようです。

NOO法人ほほえみの郷トイトイ

山口市北東部に位置する阿東地福に拠点施設がある「ほほえみの郷トイトイ」は、地域唯一のスーパーが撤退した不安から、住民主体の地域課題解決の仕組みづくりをスタート。人口約千人、高齢化率は約6割で市の中心部から車で40分と、中津江によく似た環境。「人口減少は止められないが、地域に笑顔を増やすことはできる」と、協議会を設立し実証実験などを経て平成24年には法人化。常に次を見据えた事業を行っている。

- ・ミニスーパー(食料品・日用品)運営
- ・移動販売による自守巡回(週5日運行)
- ・地元女性による総菜の加工販売
- ・介護予防事業、地域食堂開催
- ・企業との連携による地域課題解決等

(一社)ドリームレッド

美祢市北東部に位置する赤郷地域に事務所を置く「一般社団法人ドリームレッド」。平成30年に赤郷夢プランを策定し、「住んでよかった住みたくなる赤の郷」を目指し活動を開始。平成31年には、現在の組織の中心事業であるスクールバスの運行開始、次年度からデマンドバスを運行し令和4年に法人化。地域資源を生かした収益事業と地域課題解決の生活サービス事業を複合的に実施し、自立した会社経営を目指している。

- ・スクールバス・デマンドバス運行
- ・特産品開発(弁当、総菜、菓子等)
- ・情報発信事業(広報誌、SNS発信)
- ・資源活用・交流振興(イベント開催)
- ・生活環境サポート(草刈、墓掃除等)

3/10 ほほえみの郷トイトイ



3/11 ドリームレッド

ご出身は上津江町の山中集落で、小国町の杉の平小学校に通っていたそうです。家に帰ると、家の手伝いや弟や妹のお世話が仕事だったとの事。戦時中で楽しみは、神社のお祭りでのお煮しめやおにぎり。学校生活も休憩時間は2時間程度で、後は作業ばかりだったそう。中学校も小国町の蓬萊高等科に2年間、卒業後は上津江村の製材所へ住込みで5年間、大家族と大勢の従業員の食事作りを、朝4時に起きて若奥さんと2人で担ってたそうです。



津江八千子さん
(二又)92歳
昭和9年生まれ

地域のお宝！
今月のご長寿さん..

24歳の時に結婚され、朝日靴の会社へ5年間、その後平和ニットの会社で、肌着のミシンでの裾上げを15年、1日1,000枚も縫っていたとのこと。膝関節で退職されましたが、好きな畑仕事や、隣保班で行った天草や中継旅行など楽しい思い出も沢山あるそうです。

これからも美味しい筑前煮を家族に振る舞って下さいね。

地域のお宝！
今月の若え〜..



せな 汐那ちゃん
(宮田)3歳
令和4年生まれ

弟の柊(なぎ)くんが大好きな汐那(せな)ちゃん。あやしたり笑わせたりキスしたり、よくお世話してくれるそうです。こども園まで優しいV.V.に送迎してもらって元気に友達と遊んでいます。色んなシールを貼るのが面白くて、テーブルや自分の顔にも貼りまわったり、アイドルになりきって、テレビやYouTubeで見たダンスを踊るのが最近のお気に入りだとか。ママの手作りお弁当はもちろん、食事は何でも食べて生野菜も大好き！広島に住んでいるいとこ達と行ったハーモニーランドが、とても楽しかったと、明るく笑顔で話してくれる汐那ちゃん。ご両親から一言・・・名前の汐の持つ意味「波風が立たない穏やかな海」から、心穏やかに元気に大きくなってね♪

非常時の備えは万全ですか？



気象の警報などが大きく変わります！



出水期の梅雨を前に防災訓練が実施されます。昨年は大きな災害は発生しませんでしたでしたが、自然災害から身を守るためにも、早めの避難行動と非常持出品の準備や地震対策の家具固定など日頃からの準備が重要です。今年の防災訓練も自治会内での「安否確認」が中心となりますが、消防団協力による消火栓の使用訓練も行います。イザという時に“どこに、どうやって、どのタイミングで避難する”のか自身の行動を事前に確認しましょう。

避難時に発令される警戒レベルにあわせ、今年の5月下旬から発表される気象情報も、例えば「警戒レベル3大雨警報」など、気象上の危険度が分かりやすく変わります。参考にしてください。

令和8年度「防災訓練」

○実施日：6月7日(日)早朝

～詳しくは6月1日にお知らせします！

	河川氾濫	大雨	土砂災害
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報

つれづれ

目に青葉 山ほととぎす...と、ここまで書いて昨年のコラムと同じ書き出しだと気づいた(-_-)ここ数十年、健康診断でA判定なのは視力だけ。MCI検査も考えねばとぼんやり朝陽に輝く若葉を見つめていると、キレイだがやけに眩しい。しかも、ちょっとぼやけて見える。老眼で遠くだけは見えるはずだったんだが...ムムム。メガネをかけ始めたのは約20年前、離せば見える年ごろの少しだけ真面目に仕事してた40代。そういえば地域の先輩が、最近2人続けて白内障の手術を受けたらしく、簡単でよく見えるようになったとか。そう言われても、昨年の初入院でも手術はないし、今まで体にメスを入れたこともない。ただでさえ病院嫌いの私には、とってもハードルが高い。ま、そう思っただけで行く気もないのだが「嫌いじゃなくて怖いだけでしょ。そんなんじゃ海の向こうで起きている大変なこともキチンと判断できないわよ！」と隣から。世界情勢を見る心の目も磨けてことか。「それにキレイなものが見えないと困るでしょ。新緑とか..私とか！」眉間にシワ寄せながら一升瓶の日本酒度を確認してる場合じゃないが、やはり病院は怖え~なあ(笑) (描蔵)

中津江地区社会福祉協議会からののお知らせ

自治会長や民生委員、福祉委員等で構成される中津江地区社会福祉協議会では、地域で開催されるミニデイサービスや子育てサロンの支援、一人暮らし高齢者などへの訪問・見守り活動など、高齢化の著しい津江地区では欠かせない取り組みを行っていただいています。その活動は、地域の皆さんからいただく特別会費や香典返しなどのご寄付で賄われています。昨年度中にいただいた会費、ご寄付について報告させていただきます。

◆特別会費：(個人) 155口、155,000円
(法人) 12口、24,000円
合計 179,000円

◆寄付金：(香典返し) 30,000円 高木望様より
(香典返し) 30,000円 石川國弘様より
合計 60,000円

～ありがとうございました～